高市内閣総理大臣あて提言書を尾﨑内閣官房副長官に手交しました

【2026 年 10 月 15 日】
一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会は、5つのワーキンググループで取りまとめた高市内閣総理大臣宛の提言書を尾﨑正直内閣官房副長官へ手交いたしました。

提言1 自然災害に先手を打つ国土強靭化経済へ
～自律型コミュニティがひらくニッポンの潜在力～
災害関連死ゼロへ向けた自律型レジリエンスコミュニティ構築検討ワーキンググループ

提言2 レジリエンス住宅の普及促進を事前防災・危機管理投資の中核に！
― 避難に頼る住宅から、生活継続できる住宅への抜本的な住宅政策への転換へ ―
レジリエンス住宅普及促進ワーキンググループ

提言3 国産マグネシウム供給体制の構築に関する提言
海水由来マグネシウムを中核とする国産化・需要創出・循環高度化の政策展開
今後の日本の産業競争力の強化において重要なマグネシウムのサプライチェーンの強靭化に向けた施策検討ワーキンググループ

提言4 常用・非常用兼用蓄電池による非常用電源革命で分散型エネルギーネットワーク化を促進へ
～エネルギー強靭化と日本の成長戦略の両立を実現～
非常用電源（消防・防災専用）常用蓄電池 活用促進検討ワーキンググループ

提言5 メタン火災リスクに備える　―首都東京の地震防災・減災対策―
首都圏直下地震を起因とした大規模メタンガス火災リスク検討ワーキンググループ

当協議会は今後も、提言の実現に向けて取り組んでまいります。

左から、古屋特別顧問、尾﨑内閣官房副長官、広瀬会長、金谷常務理事